

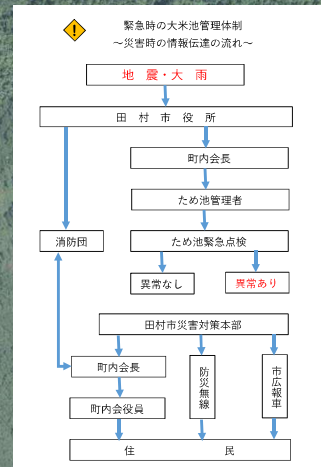
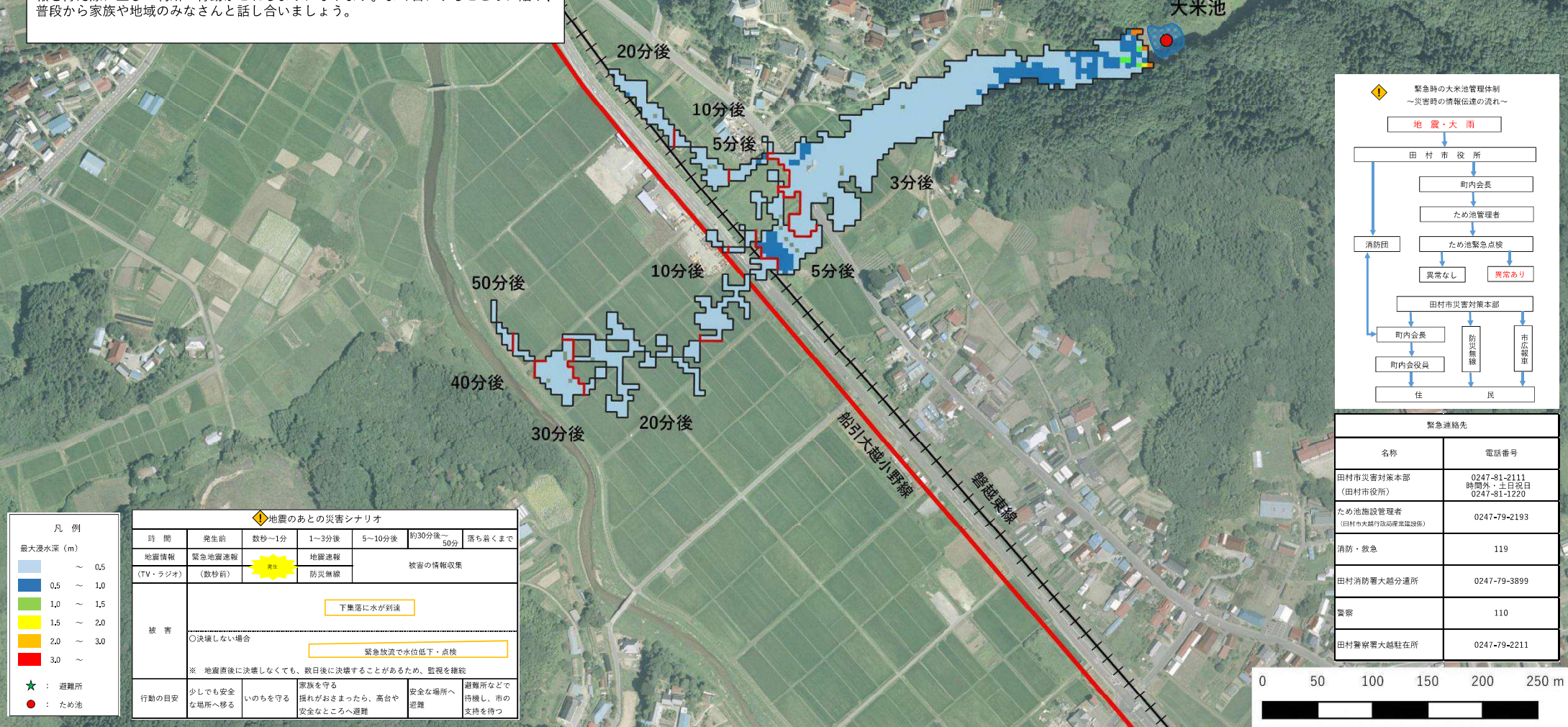
# 大米池 ハザードマップ



## いざというときは

- ・避難は可能な限り浸水が始まる前に
- ・動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- ・必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ・ため池直下（2.0m～3.0mの水深予想）：速やかに避難路を使って高台へ
- ・ため池直下以外（0.5m～1.0mの水深予想）：建物の2階などに避難し、水が引いたら避難場所に避難

大米池 ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などを浸水想定区域図として地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、浸水想定区域図を理解することで、いざ防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合しましょう。



緊急連絡先	
名称	電話番号
田村市災害対策本部 (田村市役所)	0247-81-2111 時間外・土日祝日 0247-81-1220
ため池施設管理者 (田村市大越庁舎内常設設備)	0247-79-2193
消防・救急	119
田村消防署大越分遣所	0247-79-3899
警察	110
田村警察署大越駐在所	0247-79-2211

- 凡例
- 最大浸水深 (m)
  - 0.5
  - 1.0
  - 1.5
  - 2.0
  - 2.5
  - 3.0
  - ★：避難所
  - ：ため池

地震のあとの災害シナリオ						
時間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報	地震速報	地震速報	地震速報	被害の情報収集	
(TV・ラジオ)	(数秒前)	※	防災無線			
被害		下集落に水が到達				
	○決壊しない場合		緊急放流で水位低下・点検			
			※ 地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続			
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る	揺れがおさまったら、高台や安全な場所へ避難	避難所などで待機し、市の支持を得つ	

